

偶発事故予防について

医療法人社団進興会では、お客様に安全且つ安心して健康診断をご受診いただけますよう、医療技術の研鑽を日々積み重ねておりますが、ごく稀に偶発的医療事故がおこる場合がございます。偶発事故を低減するため、以下の検査をご希望の方は、下記記載内容をご確認いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

○胃部X線検査について

- ・バリウムを服用する際に誤って気管支に入り誤嚥が生じる場合がありますのであわてて服用しないようにお願いします。
- ・ごく稀にアレルギー症状（製剤の添加物により）を起こし、かゆみや蕁麻疹が発生する場合があります。過去にアレルギーがあった場合は、健診当日医師又はスタッフにご相談ください。
- ・小腸、大腸に憩室がある場合は、憩室内にバリウムがとどまり、炎症をおこすリスクがありますので、健診当日に医師又はスタッフに必ずご相談ください。
- ・憩室炎や炎症性腸疾患、腸閉塞既往、腹部手術1年以内の方は検査できない場合があります。
- ・検査後は、便意を早めに誘発するために早めの下剤内服、多めの水分摂取、早めの固形物摂取（食事）をお願いします。

○乳房X線検査について

- ・乳房を圧迫して撮影します。痛みを確認しながら、細心の注意を払い撮影を行いますが、稀に痛みの持続やあざ等ができる可能性があります。

○採血について

- ・採血は細心の注意を払い実施しますが、あざ・腫れ・注射針を刺した時の神経の痛みが起こる可能性があります。症状がでた場合は早めにご連絡ください。

○X線検査・MRI・CT検査について

- ・インスリンポンプ及びCGM/FGM（持続グルコース測定）をご使用中の方は、装置の故障や誤作動の恐れがあるため検査前にスタッフにお申し出ください。